

令和2年7月26日
今週のベストショット



青松園B 奈多クラブ 対 ソルトベイスターズ
一回表、レフト線へ2点タイムリーを放つ奈多クラブ八番今林 健選手。
写真：三苦ホーネッツ 井手涼次朗

雁レク5 流れをつかむためには・・・

雁の巣ライナーズ（1勝2敗）20220 6 有馬○、鳥越一有田、今林

塩浜ジャガーズ（1勝2敗）00302 5 小関●一猪野

HR：宇野、有田2（雁の巣）、立石（塩浜ジ） 3BH：宇野（雁の巣）

2BH：鳥越（雁の巣）馬場・福田（塩浜ジ） 盗塁：明瀬（雁の巣）

前日までの天候不良でグラウンド状態が心配だったが、なんとか持ち堪えての試合開始。一回表雁の巣ライナーズは、塩浜ジャガーズ先発小関投手の立ち上がりを攻め、四球とエラーでランナーを二三塁において四番宇野選手が左中間を破る三塁打で2点を先制する。その裏ライナーズ先発の有馬投手は、きっちり3人で抑え順調な立ち上がりを見せる。しかし二回裏は3つの死球を与えるも、ジャガーズ打線に助けられ無失点で切り抜ける。三回表ライナーズは初回到にタイムリーを放った四番宇野選手がライト線を破るHR、続く五番有田選手も中越えHRとアベックアーチが飛び出しさらに2点を追加する。踏ん張りたいたジャガーズは三回裏、四球とヒットで出たランナーにおいて三番立石選手が中越え3ランHRを放ち1点差に詰め寄る。突き放したいライナーズは、四回表にヒットのランナーを置き、五番有田選手がこの日2本目のHRを放ち2点を追加。3点差で迎えた最終回、ジャガーズも四球で出塁したランナーを置き、末永選手と代打福田選手がアベック二塁打を放ち1点差に詰め寄るも、ここで力尽き試合終了。この試合、結果的には1点差の試合ただだけに、二回裏ライナーズ有馬投手が乱れた時に

ジャガーズ打線が点を取れなかったのが痛かった。相手のミスが出た時、確実に得点へつなげる事が、流れや勝利をつかむ事へ繋がると感じた試合だった。(写真・記事：三苦フレンズ 御手洗 文男)



ソーシャルな試合開始、監督だけで握手！



ジャガーズ先発の小関投手。



ライナーズ先発の有馬投手。



1点差に詰め寄るHRを放った立石選手を迎えるベンチ。



この日2HRを放った有田選手を迎えるライナーズベンチ。



最終回、連続二塁打で三塁を駆け抜けるジャガーズ馬場選手。



勝利を決めるファールフライを捕球する今林貢選手。



3打点と大活躍のライナーズ宇野選手。

青松園A エース藤田投手の気迫の投球でウインズが接戦を制す！！

三友クラブ (1勝2敗) 1 0 0 0 0 0 1 矢野●-中山、秋吉

新町ウインズ (2勝1敗) 0 2 0 1 0 0 3 藤田○-永淵

2BH: 藤田2、山口(新町ウ) 中内(三友ク) 盗塁: 今林孝(新町ウ) 坂本(三友ク)

初回、三友クラブは先頭の坂本選手が四球の後すかさず盗塁に成功。その後もウインズ藤田投手の制球が乱れ無死二三塁の場面で三番の中内選手がレフトへ犠飛を打ち先制点を奪う。試合前からどこかに故障を抱えているように見えた藤田投手だが、後続を気迫で打ち取り何とか1失点で止めた。ウインズ打線は、二回裏二死から今林(孝)選手が安打、続く山口選手がセンターの頭を超える二塁打を放ち二三塁。小柄な安藤選手を相手に三友バッテリーにミスが生じ、走者二人が生還し逆転に成功。追いつきたい三友クラブは、三回表二死から中内選手がチーム初安打となる二塁打を放つと、守備が乱れる間に三塁まで進塁。続く杉島選手に投じた球を永淵捕手が横にこぼした隙に本塁を狙うが、素早い返球に阻まれこの回も無得点に終わり嫌なムードが漂う。四回裏、先頭の藤田選手が二塁打で出塁すると、足を引きずる藤田選手を気づかい、久保田監督が代走で登場。今林(孝)選手の右前打もあり三塁に進塁した久保田監督は続く山口選手の二飛になんとタッチアップを試みた。これが守備の意表をつき貴重な追加点を奪う。初回以降、何とか無失点に抑えてきた藤田投手だが五回表には三連続四球を与え無死満塁と絶体絶命のピンチを招く。しかし続く秋吉選手を気迫で三振に打ち取り、尚も満塁の場面でこの日唯一の安打を許した中内選手を迎える。中内選手の打球は誰もが中前に抜けると思われた当たりだったが、安藤二塁手のポジショニングに阻まれ、まさかの併殺打。藤田投手の力投にこれ以上ない形で守備が応えたウインズが3-1で勝利。満身創痕でありながら時には大きな声を張り上げ最後まで投げぬいた藤田投手が、終わってみれば三友クラブを1安打に抑えた。(記事・写真: 奈多フェニックス 寛延 新伍)



新型コロナ対策により監督挨拶のみで試合開始。



初回、先制の犠飛を放つ三友クラブ中内選手。



新町ウインズ、藤田投手。



三友クラブ、矢野投手。



二塁打を放ち、逆転のホームを踏むウインズ山口選手。



豪快なスイングの三友クラブ杉島選手。

青松園B 壮絶な点の取り合い！

奈多クラブ (1勝2敗) 8 1 0 1 0 1 0 吉田○、馬場口ー安河内

ソルトベイスターズ (1勝2敗) 4 0 0 4 0 8 中村(建)●、小山ー坂本

HR: 安河内(奈多ク) 3 BH: 井浦(ソルト) 2 BH: 今林(祐)、江島(奈多ク) 井浦2(ソルト)

盗塁: 石井(ソルト)

ソルトベイスターズ先発中村(建)投手は立ち上がり制球が定まらず、先頭打者に死球を与えると、連続四球でいきなり無死満塁のピンチを招く。このチャンスを逃すはずがないと奈多クラブ四番馬場口選手がセンター前へ落とし先制すると、その後も中々ストライクが取れずランナーを許すと、味方のエラーと八番今林(健)選手のレフト線へのタイムリー、一番今林(祐)選手の左中間への二塁打で一挙8点を奪われ、中村(建)投手は一回で降板となる。一方的な試合になるかと思われたが、ソルトベイスターズも諦めず、すぐに反撃する。二つの四球とバントヒットでこちらも無死満塁のチャンスを作ると、期待の新戦力四番井浦選手が、右中間をあっという間に抜いていくネット直撃の三塁打を放ち3点を返すと、八番坂井選手にもタイムリーが飛び出し、4点差で試合の行方は分からなくなった。突き放したい奈多クラブだが、二回から登板した小山投手の前にランナーは出すも連打とはならず、五回まで2点に抑えられる。投手の踏ん張りに応えたい打線は四回に再び井浦選手のタイムリー二塁打、押し出しなどで4点を返し、2点差で五回に望みを繋ぐ。二番から始まる好打順の五回、連続バントヒットで無死一二塁

として、迎えるバッターは井浦選手と絶好のチャンスを作る。HRが出たら逆転という緊迫する場面だが、放った鋭い打球はファースト正面へのゴロとなり、馬場口投手に軍配が上がった。続く打者も気迫の投球で抑え、ここで時間切れとなった。(記事・写真：三苦ホーネッツ 井手涼次朗)



ソルトベ이스ターズ先発の中村(建)投手。



先制タイムリーの奈多クラブ馬場口選手。



レフト線へ痛烈な打球を放つ奈多クラブ今林(健)選手。



途中登板のソルトベ이스ターズ小山投手。



奈多クラブ先発の吉田投手。



セーフティバントを決めるソルト吉田選手。



5打点の活躍、ソルト井浦選手。



左中間へ柵越えを放つ奈多クラブ安河内選手。



代打でヒットを放つソルト石井選手。



途中登板の奈多クラブ馬場口投手。

奈多グラウンド パイレーツ、後半に打線が奮起し逆転勝利！

和白新町パイレーツ（1勝2敗）000032 5 吉田○—大濱

奈多サンデーズ（1勝2敗）120000 2 塚本●、古賀（風）—野々下

2BH：今泉、白岩（新町パ） 野々下（奈多サ） 盗塁：八坂（新町パ） 野々下（奈多サ）

一回裏奈多サンデーズは、二番宮口選手が四球で出塁すると、三番八島選手の三遊間ヒットで四番に繋ぐと、野々下選手がしっかり返し幸先良く先制に成功。二回表、反撃したいパイレーツ先頭の今泉選手が二塁打を放ち、WPで三進後、二番八坂選手のライトフライで同点かと思われたが、サンデーズ古賀（風）右翼手の好返球で得点とはならなかった。二回裏サンデーズは、七番神田選手、八番近藤（優）選手の連続内野安打から得点するが、三回以降パイレーツ先発の吉田投手にほぼ完璧に抑えられる。対するパイレーツもサンデーズ先発の塚本投手に四回まで無得点に抑えられるも、五回表に二番八坂選手のレフト前タイムリー、三番白岩選手の右中間二塁打などで逆転に成功すると、六回にもリリーフの古賀（風）投手から2点追加し、そのまま逃げ切り逆転勝利を収めた。逆転した直後の五回裏、攻守に活躍したパイレーツ今泉遊撃手と白岩二塁手の鮮やかなWプレーがサンデーズの勢いを絶った。

（記事・写真：三苦三球会 半田 晃大）



奈多サンデーズ先発の塚本選手。



和白新町パイレーツ先発の吉田選手。



一回裏、先制の二塁打を放ったサンデーズ野々下選手。



逆転の右中間二塁打を放った白岩選手と八坂選手。